
believe

伽ノ花

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

believe

【Nコード】

N1229B

【作者名】

伽ノ花

【あらすじ】

俺様主に仕える事になってしまった、少女リリス。そこのお屋敷で、起こる数々の不思議な出来事、主が何者なのか…。

序章

さらりさらりと…。

辺り一面雪景色。

そんな真っ白な白銀の世界。

二人しかないそんな世界で立っているその二人は、童話の中に出てくるような美しい者に見えた。

「お別れの時…」

「私…」

雪がいつそう激しく降り積もる。

ひゅーう。

「まだ…一緒に…」

二つの影が、ゆっくりと離れて…

「そんな事を言っでは…」

影がどんどん離れて行く。

「行かないっ…」

「そんな事を言っでは駄目…お別れが悲しくなってしまうよ？」

「はい…」

頬には涙が伝い、ポロポロと落ちている。

白銀の世界で一層その涙は輝いて見えた。

遠のいた影が、

「泣いてばかりでは、駄目でしょう…？」

ぴくっ…

泣いている少女の肩がかすかに震えた。

その瞬間、強い風が辺りを通り過ぎた。

少女は目を閉じ——

開けたときには、影はもう見えなくなっていた。

第一章

また、新しい少女が連れてこられた。

もういいと言っている、カルトの前に、またいたいけな少女が。少女の顔はとても綺麗で肌も白く服装を除けばとても美しかった。服はとても、清潔とは言えない着古したものを身に着けていた。

「カルト。こちらは、リリス、リリスご挨拶なさい」

椅子に腰掛け、本を片手に、目だけで少女の顔を伺う。

「カルト様、私はリリスと申します。以後宜しくお願いします」

少女は、頭を下げた。

どうせ、またただ従順なつまらない少女であろう、そんな事を考えながら本を置き片手にワイングラスを傾け、口に含む。血のような真紅の赤ワインを。

「リリス、頭を上げなさい。ターニャその少女をお風呂へ、ご飯もお上げ、そして身支度もね。それが、終わったら僕の部屋に一人で来るように、わかったい？リリス？」

「はい：かしこまりました。カルト様」

リリスは、カタカタと振るえながら賢明に立っている。

「では、カルト失礼」

ターニャは、そう言うと言をひるがえしながら、少女を抱え部屋を出て行った。

リリスは、緊張しながらもとても幸せだった。

ご飯にも、ありつける、綺麗な洋服も着られる、私にはとてもすばらしい環境だった。

——そうよね：？

綺麗なドレスを身に着けた自分の姿を全身が映る大きな鏡でチェツ

クする。

お風呂にも、入れてもらって数か月分のよごれはきれいさっぱり落ちた。

リリースの目には…まるで、さっきまでとは別人のような自分の姿が映っていた。

ターニヤが何から何まで世話をしてくれた、髪も綺麗にかしてくれて。

さらっと、流れる美しいストレートに――

鏡に向かって微笑んでみる。

うん、大丈夫ちゃんと笑える。

リリースちゃんは、元氣と笑顔がとりえだからね――

そうよ、私のとりえは元氣と笑顔。

自分の顔をつねったりひっぱったりして遊んでみる。

ぷっ…。おかしい顔。

こんな綺麗なドレスは、一度も着たことがないけど似合ってるのかな…？

おかしくないよね？

鏡の前で、ドレスの裾をひるがえしながらくると回る。

思ったより、似合ってる気がした。

そんな事を自分で思ってしまったって、照れ笑いをした。

今まで食べてきたものとは比べ物にならないほど豪華な食事を食べ

――

一人で部屋に來いって行ってたし…よし、気合入れて行きますか！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1229b/>

believe

2010年10月9日19時37分発行